

令和8年度

ものづくり基盤技術研修

組込みプログラミング入門研修

近年は電子機器の高度化が進む中で様々な製品にコンピューターが組み込まれ、ソフトウェアによる電子回路の制御について自ら設計・開発できる力が求められています。

本研修ではマイコンキットを使用し、小型マイクロコントローラでソフトウェアにより電子回路を制御する方法について学習します。具体的にはマイコンの基礎概念から始まり、ソフトウェアの開発手順、周辺回路を含むマイコンシステムの理解とソフトウェアによる制御の方法について実習します。また最終日には学んだ内容を元に課題製作及び発表を行います。

▶ 日程および内容

※都合により一部変更になることがあります。

月日	時間	科目	概要	講師
9/29 (火)	3	マイコン制御概論	制御用マイコンをモノにする秘訣を、実習キット開発者自らが自身の経験を交えて解説します。また、新製品開発のための指針も、実経験を踏まえて紹介します。	電子技術指導センター 大久保 陽一
	3	マイコンプログラミング実習	ワンチップマイコンを搭載したArduino互換ボードを使用したキットによる実習を行います。	工業研究所 長坂 洋輔 垣見 悠太 山田 範明
10/6 (火)	6	マイコンプログラミング実習	スイッチとLEDによる基本的な入出力制御プログラムをはじめ、明るさや距離などのセンサー入力およびスピーカーやモーターへの出力、さらに赤外線LEDや無線ボードによる通信について実習します。	工業研究所 長坂 洋輔 松原 和音 小田 究
10/13 (火)	6	マイコンプログラミング実習	そして簡単な応用事例のプログラムから、各モジュールの活用方法への理解を深めます。	工業研究所 長坂 洋輔 松原 和音 黒宮 明
10/20 (火)	3	マイコンプログラミング実習	※「Arduino」はArduino SAの登録商標です。	工業研究所 長坂 洋輔 松原 和音 後藤 真吾
	3	課題製作・発表	これまでの実習で使用したキットを各自で自由に組み合わせ、簡単な課題の製作と発表を行います。課題製作では、講師陣へ質問したり助言を受けたりしながら進めることができます。	電子技術指導センター 大久保 陽一 工業研究所 松原 和音 山田 範明

▶ 募集要項

研修名称 令和8年度ものづくり基盤技術研修「組込みプログラミング入門研修」

開催日時 令和8年9月29日、10月6日、10月13日、10月20日（全て火曜日、全4回）
各日6時間（9時30分～16時30分、昼1時間休憩） 計24時間

申込期間 令和8年7月1日（水）～ 9月 15日（火）

定員 12名（先着順） ※1社から複数名お申込みいただいた場合は、
受講者数を絞らせていただく場合があります。

受講料 40,000円（税込）
申込完了後、納入通知書を郵送しますので、開講日前日までに納入してください。

会場 名古屋市工業研究所（名古屋市熱田区六番三丁目4-41）

対象 名古屋市内およびその周辺に本社・事業所・事務所を有する、
企業または団体に所属する技術系職員

申込方法 下記ウェブサイトのフォームからお申込みください。
<https://logoform.jp/f/4mNV9>



※申込完了後、確認メールが送信されるとともに、
担当者から確認のご連絡を差し上げます。
1週間以内に連絡がない場合は、お手数ですが、
問合せ先までご連絡をお願いいたします。

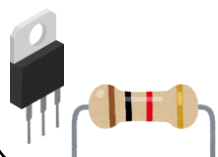
問合せ先 名古屋市工業研究所 支援総括課
〒456-0058 名古屋市熱田区六番三丁目4-41
TEL: 052-654-9900 E-mail: kenshu@nmiri.city.nagoya.jp

その他

- ・納入された受講料の払戻しはいたしません。
- ・また、欠席者に対する補講は実施いたしません。
- ・開催日程および内容は諸事情により変更となる場合があります。
- ・また、受講者が開催可能人数に満たない場合は本研修を開催しない場合があります。
- ・研修中の事故については、一切責任を負いません。
- ・研修の円滑および安全な運営のため、受講の際は、当所職員の指示に従っていただくようお願いいたします。また、受講の際に誓約書への記入をお願いいたします。
- ・所定時間数以上出席した受講者には、名古屋市工業研究所長より修了証書が交付されます。

多彩な研修ご用意しています！

名古屋市工業研究所では、ものづくり企業において幅広く活用いただける研修を
電気・機械・化学など様々な分野で開催しています。
ものづくり技術者の人材育成に、ぜひご活用ください。



「ものづくり基盤技術研修」一覧はこちら（12種）→
<https://www.nmiri.city.nagoya.jp/tech-support/kiban-training/>

🔍 名古屋市工業研究所 研修

